

せせらぎ通信

2018. 5. 30 発行

2年生 東京遠足！

5月2日に東京遠足に行きました。当日は天気がとても良くて、遠足にはちょうどよかったです。羽田空港の第1ターミナルに集合して、そこから次のチェックポイントまで自分達で移動しました。私の班は浅草をめぐるコースでした。浅草に着いてからチェック時間まで時間があったので仲見世を見て回りました。その後、チェックが済んでからもんじゃを食べに行きました。前もってお店を予約していたので待たずに食べられたのでよかったです。花やしきにも行きました。花やしきではおばけやしきに入ったり、ぐるぐる回るのに乗ったり、自分でこいで進む乗り物に乗ったりしました。全部こわかったけどすごく楽しかったです。今回の東京遠足は今年11月の沖縄修学旅行の時に遅れたり、迷わないようにするための練習でもありましたが、時間を守って楽しめたのでよかったです。(原)



3年生 鎌倉遠足！



5月2日は鎌倉遠足に行きました。3年生になって初めての行事でした。

私たちの班は鶴ヶ岡八幡宮周辺や小町通りなどで美味しいものを食べ歩きすることができて充実した鎌倉遠足になりました。わらびもちが特に美味しかったです。他の班の人たちもクラスが変わって新しい環境の中、鎌倉遠足を楽しめていたと思います。班が一緒になって、今まではあまり関わりがなかった人とも話したりして、親睦を深められたと思います。そして私たち3年生にとっては、このような行事は最後なので、今後の体育祭や文化祭などの行事もみんなで楽しむといいと思います。(芹澤・小林)

磯子職員コラムリレー 第3回 近藤 圭介 先生

「時給1万円のお仕事」

教員になる前、私は時給1万円で働いていました。もちろん、私の手元に入ってくるお金が1万円なのではありません。しかし、私が仕事をした場合は時給1万円の計算で相手の会社に請求していました。みなさんは時給1万円と聞いたら喜ぶかもしれませんが、私は逆に不安しかありませんでした…。なぜなら、それだけの仕事ができるのか？と、疑問に思ったからです。依頼をしてくる会社に適当なものを出したら二度と発注がなくなるので気が休まりません。逆に時間をかけすぎると会社の損害となるため、やり過ぎると上司に怒られます。そして依頼者による納期変更…追加料金をもらうとしても、仕事量は跳ね上がります。当然就業時間内に終わらず、終電で帰れば良いほうです。また、海外での工事等に同行することもごく普通の業務としてありました。でも、実は海外にいるほうが働く時間が少ないんですけどね。なぜならその土地に合わせた時間で仕事をするため、例えば、インドでは日の昇っている時間しか働きません。さあ皆さん、超高時給で働いてみますか？

